

第30回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	令和1年10月25日(金) 14:00～15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	森永様(家族代表) 石坂様(知見を有する者) 方原様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	
	5	
議事	<p>1・2、運営状況について、管理者より報告。(別紙資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月に1名の入院があり、在籍は18名ですが、実際は17名の入居となっています。 ・事故に関しては、服薬や転倒などの事故の発生はありませんでした。ヒヤリハットにおいて、L字柵の設置忘れや、玄関のセンサーの入れ忘れ等、職員の確認不足が原因の内容が上がっています。職員へは、一つ一つの確認を徹底するよう指導をさせてもらっています。 ・9月に家族会を開催させていただき、8家族(10名)の参加がありました。各ご家族から頂いたご意見は次の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ・家族会と運営推進会議で使用している報告書類が同じであり、家族会においては入居者の状況が分かるものが多い方が良いと思う。例えば、介護計画書通りに支援が来ているか等。全体的な取り組みに関しての話が出来れば良いと思う。 ・スタッフに関しては不満は無いですが、家族会においての情報提供に自立度などは不要と思う。事故の報告も間近の物だけではなく、前回の会議からの情報が必要と思う。請求書の内容に関して、介護保険の明細が明記されていないのはなぜでしょうか？ ・入居が出来、本当に良かったと思う。職員の方にも良くしてもらっていると思うが、言葉遣いが気になる職員がいます。 ・主人が世話になっているが、老々介護で、今のままだと共倒れになってしまうと医者に言われ、入居を決意した。入居後すぐに入院をしたが、家で見ていたらどうなっていたかと思う。 ・面会に来た時に、インターフォンを押すと、無言で自動ドアが開いている事がある。開ける際は、何か一言声を掛けてもらいたい。また、電話を切る際にガチャガチャと勢いよく切られることがある。もう少し優しく切るようにしてほしい。 ・入居当初はデイサービスに来ていたと思っており、「帰らないといけない」と言っていることが多くあったが、最近は「泊まる事が出来る」という思いになっており、安心しています。携帯電話でかけてくることも少し少なくなってきた。 ・自分の母親は特養に入居しているが、そこで働いている職員は、服薬介助をする前には2人の職員で確認をしてから介助をしている。 ・面会に来る度に「いつ帰れるんや？」と尋ねてくるので、不安は感じているよう。最近は咳がよく出るので、飴をなめる事があるが、カロリーがあるため、日に2個までと言われている。ノンシュガーなどを選んだ方が良いのでしょうか？ ・面会に来た時に、忙しそうにされていても、わざわざお茶を出してくれる。面会時間に配慮をした方が良いと思いました。忙しいのに、手を止めてまでお茶を出してもらおう事は申し訳ない <p>ご家族のご意見を受け、下記の通り取り組ませて頂いております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請求書の書式を変更し、介護保険請求分の明細が分かるようにしました。 ・インターフォン、電話の対応について、職員へ周知させていただきました。 ・職員の言葉遣い、態度に関して、グループホームの会議において大田より話をさせて頂き、相手や周囲の人に与える印象について指導させていただきました。また、該当職員へは面談・指導をさせて頂き、ユニット内の状況を把握するために、大田の業務をユニット内で行うようにしております。 <p>・9月に第3者評価を受けさせていただき、別紙のとおり評価を受けております。評価機関からの意見の中に、ホームの施錠に関する内容がありました。開設以来、安全面に配慮をし、ユニットの玄関には鍵がかけられております。時間帯によっては解錠できる時間帯もあると思われる為、職員と相談しながら解錠できる時間を持つことが出来るように検討をしていきます。</p> <p>3、地域との交流報告について、管理者より報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動は、管理者で行っているが、時間を確保することが出来ない日がある。今後は、曜日などを固定するのではなく、行える日に実施することも検討していきます。また、管理者だけではなく、職員にも協力してもらおう事も合わせて検討していきます。 	

グループホームふるさと桜 入居者様状況 令和1年10月25日現在

入居者様	在籍人数		性別	性別	
	ユニット	人数		ユニット	人数
	八重	9名		八重	1名 8名
	枝垂	9名		枝垂	2名 7名
	全体	18名		全体	3名 15名

平均年齢	ユニット	男性	女性	合計
		八重	89.0	88.6
	枝垂	80.5	86.0	83.3
	全体	84.8	87.3	86.0

介護度別	ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		八重	0	3	1	4	1
	枝垂	0	1	3	2	1	2
	全体	0	4	4	6	2	2
	平均	2.66					

障害高齢者日常生活自立度別人数		J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
		八重	0	0	7	2	0	0
	枝垂	0	0	6	3	0	0	0
	全体	0	0	13	5	0	0	0

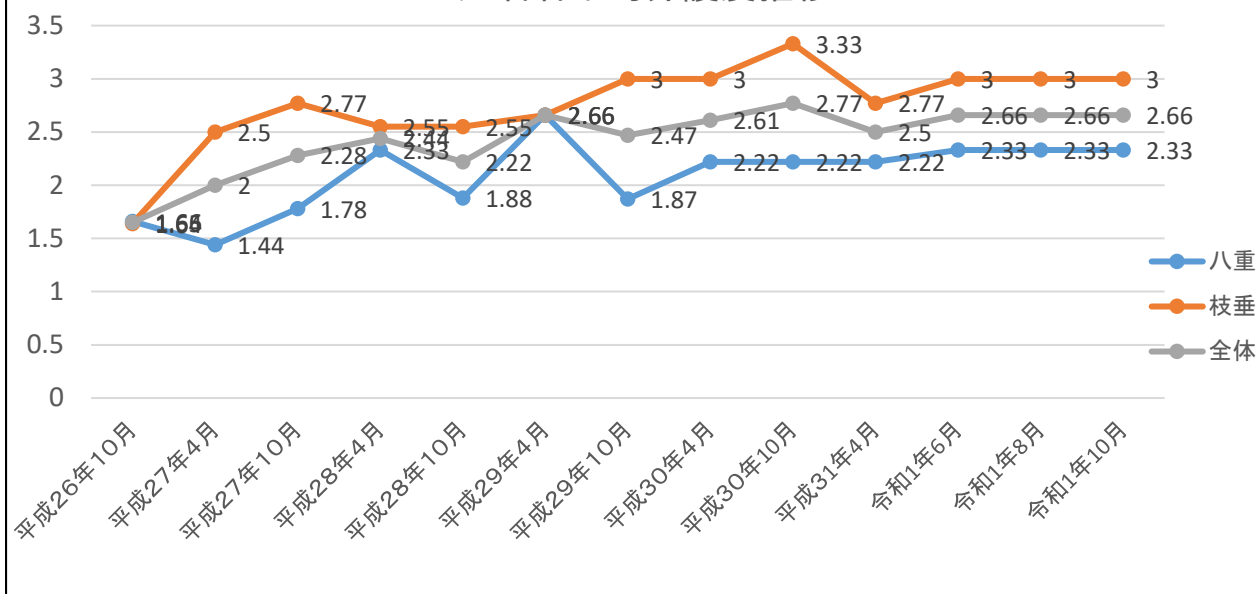
認知症高齢者日常生活自立度別人数		I	II a	II b	III a	III b	IV	V
		八重	0	1	1	4	3	0
	枝垂	0	0	4	1	2	2	0
	全体	0	1	5	5	5	2	0

令和1年度の入院延べ日数	令和1年度	
		八重
	枝垂	5

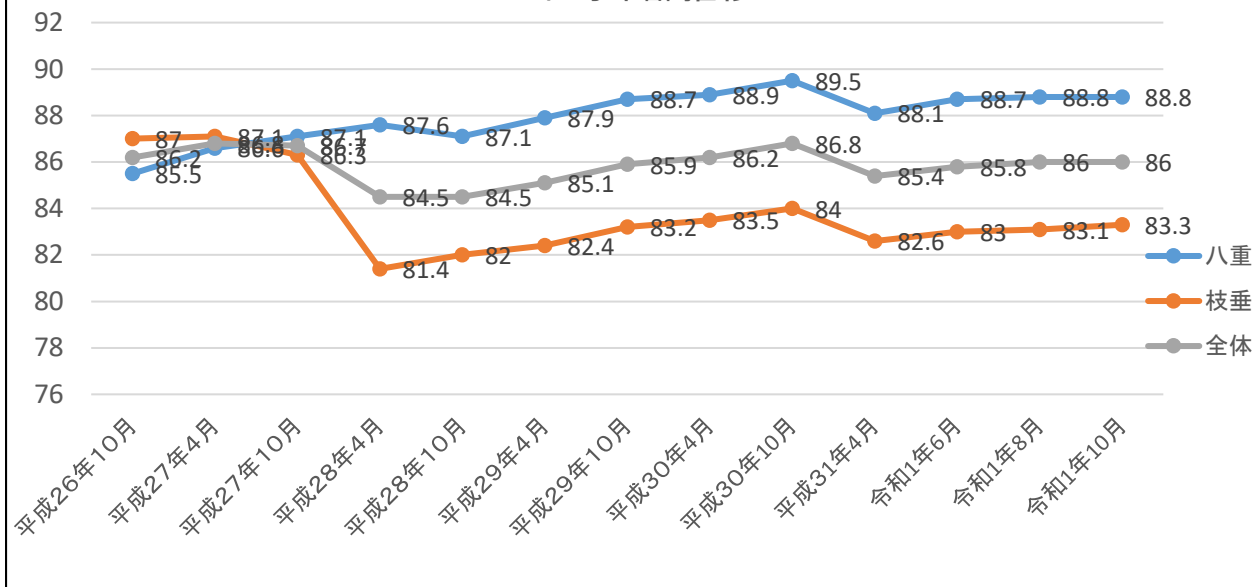
在籍月	令和1年6月	令和1年8月	令和1年10月
平均年齢(八重)	88.7	88.8	88.8
平均年齢(枝垂)	83	83.1	83.3
平均年齢(全体)	85.8	86.0	86.0
平均介護度(八重)	2.33	2.33	2.33
平均介護度(枝垂)	3.00	3.00	3.00
平均介護度(全体)	2.66	2.66	2.66

過去2ヶ月間の入居・退居の状況	9月	10月
	入居	0
退居	0	0

入居者平均介護度推移



平均年齢推移



グループホームふるさと桜 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(令和1年9月～令和1年10月25日)

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
9月	八重(1階)	0	2	0	1	0	0	1	3
	枝垂(2階)	0	0	0	0	0	0	2	2
	合計	0	2	0	1	0	0	3	5

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
10月	八重(1階)	0	0	0	1	0	0	0	1
	枝垂(2階)	0	1	0	1	0	0	2	4
	合計	0	1	0	2	0	0	2	5

事故に対する対策

・9月、10月においては、転倒や服薬に関する内容の事故の発生はありませんでした。

・ヒヤリハットにおいて、職員の確認不足によるものが多く挙がっています。内容としては、ベッドセンサーの電源の入れ忘れ、ユニット玄関のセンサーの入れ忘れ、ベッドL字バーが臥床時にL字のままであった等です。一つ一つの行動の後の確認を徹底するように、職員へは指導をしております。また、ユニット入り口のセンサーの必要性も検討していく予定です。

